

# 書籍『小児版 臓器提供ハンドブック』パブリックコメント募集のお知らせ

現在弊社にて制作中の書籍『小児版 臓器提供ハンドブック』につきまして、書籍監修者の意向と、書籍の内容・性格・公益性を鑑み、広くパブリックコメントを募集することといたしました。

下記の概要と諸注意を必ずご確認くださいのうえ、公開用PDF（本記事内下部より直接リンク）にて本書内容をご覧ください、ご意見・ご提案等がございましたら、下記の「パブリックコメント募集用メールアドレス」まで、必要事項を明記のうえ、メールにてお寄せください。

短い募集期間ではございますが、より良い内容を目指すべく、皆さまからの忌憚のないご意見・ご提案等をお待ちしております。

## 【書籍の概要】

◎**タイトル**：小児版 臓器提供ハンドブック

◎**監修**：令和元年度厚生労働科学研究費補助金移植医療基盤整備研究事業「小児からの臓器提供に必要な体制整備に資する教育プログラムの開発」研究班（研究代表：荒木 尚）

◎**編集協力**：日本移植会議、日本移植学会、日本救急医学会、日本集中治療医学会、日本小児科学会、日本小児看護学会、日本小児救急医学会、日本小児外科学会、日本神経救急学会、日本脳死・脳蘇生学会、日本脳神経外科学会、日本麻酔科学会、日本臨床救急医学会

◎**目次**：下記、公開用PDF参照。

◎**内容**：主に小児患者における脳死下臓器提供について、提供施設での対応手順とポイントを各シーンごとに、マンガも用いてわかりやすく解説したハンドブック。類書参考：臓器提供ハンドブック

(<https://www.herusu-shuppan.co.jp/985-2/>)

◎**発行予定**：2021年7月下旬

## 【パブリックコメント募集にあたっての諸注意】

◎ご応募いただいたパブリックコメントは、そのすべてが反映されることを保証するものではありません。貴重なご意見・ご提案として本書監修者・執筆者にて共有したうえ誠意をもって検討し、編集上の参考とさせていただきます。

◎ご応募いただいたパブリックコメントの内容公開、およびその反映結果の公開・個別返信等は予定しておりません。そのようなご希望があった場合にも、原則お応えいたしません。

◎ただし、パブリックコメントの内容を上記編集協力学会へ、必要に応じ共有・報告する可能性がございます（その場合、個人情報にあたる内容は伏せ、厳重に取り扱います）。

◎今回、パブリックコメント募集用に公開するPDFは、制作中途段階のものです。今後も編集を行い、変更・追加がある可能性がございます。

◎公開用PDFの複製・頒布、および公開用PDFからの引用・転載は、固く禁止いたします。PDFファイルには都合により種々の禁則処理をかけておりますが、何らかの方法で上記を行い、その結果として不都合・トラブルが生じた場合にも、本書監修者・執筆者および出版社は一切の責任を負いません。

## 【パブリックコメント募集用メールアドレス】

[kyukyuinfo@herusu-shuppan.co.jp](mailto:kyukyuinfo@herusu-shuppan.co.jp)

## 【パブリックコメント募集期間】

2021年6月7日（月）～2021年6月23日（水）まで

- ◎パブリックコメントは、上記期間に、上記メールアドレスまで、メールにてお寄せください。
- ◎2021年6月24日（木）以降に受信したものは、理由の如何にかかわらず、原則、パブリックコメントとして受け付けいたしません。
- ◎メールの件名に、「小児版臓器提供ハンドブックパブリックコメント」と明記してください。
- ◎メール本文の冒頭に、以下の事項を可能な範囲でご記載ください。
  - ・職種：医師、看護師、ソーシャルワーカー、等々
  - ・専門：救急、集中治療、脳神経外科、腎臓内科、等々
  - ・所属学会：上記にあります本書編集協力学会員の場合、該当の学会名をご記載ください
  - ・臓器提供・移植経験の有無：提供側・移植側問わず、経験の有無を簡潔にご記載ください
- ◎コメント内容の記載方法についてはとくに書式の指定ございませんが、例えば「何章の何ページ、何行目について」など、できるかぎり明確・具体的にご記載ください。

### 【パブリックコメント募集用 公開PDF】

※各項目のタイトルをクリックすると、直接PDFファイルにリンクします。

#### <I章：シーン別解説>

- シーン0：院内体制の構築
- シーン1：小児の急性期重症患者とその家族の支援
- シーン2：回復が見込めない小児患者の把握
- シーン3：回復が見込めない病状説明と家族対応
- シーン4：NWCo, 都道府県Co との連携
- シーン5：脳死とされうる状態の判断
- シーン6：被虐待児の除外
- シーン7：家族への情報提供
- シーン8-1：小児における法的脳死判定
- シーン8-2：小児における脳波検査
- シーン8-3：小児における無呼吸テスト
- シーン9：臓器摘出の準備から摘出術まで
- シーン10：摘出術後の看取りと家族支援
- シーン11：臓器提供終了後

#### <II章：小児例でとくに重要な知識・視点>

- 1：小児の終末期に関する現状・課題
- 2：小児の脳死下臓器提供における看護師の役割
- 3：小児の脳死下臓器提供におけるMSWの役割
- 4：臓器提供に関する院内教育とチームづくり
- 5：小児における法的脳死判定に関する補足事項
- 6：いのちに向き合う中学・高校・大学の授業

以上  
へるす出版編集部